

貸本小説と貸本屋の世界展

2024年 **10.26** (土) ~ 2025年 **1.5** (日)



市立小樽文学館

公式 X (旧 Twitter)

公式ホームページ



〒047-0031 小樽市色内 1-9-5 tel.fax. 0134-32-2388

休館日：月曜日 (11/4 を除く) 11/5 (火)・6 (水)・26 (火)、12/29 (日)~1/3 (金)

開館時間：9 時 30 分 ~ 17 時 (入館は 16 時 30 分まで)

入館料：一般 300(240) 円、高校生・市内 70 歳以上 150(120) 円、障がい者・中学生以下無料 * () 内は 20 名以上の団体料金

後援：小樽文学舎

記念講演会 「貸本小説はどこが引きでどこへ消えたのか」 末永昭二氏

昭和 20 年代末に突然勃興してわずか数年で消えてしまった「貸本向け小説本」というジャンルが、出版史からなぜ抜け落ちてしまったのかを考えます。消えてしまったように見えるジャンルですが、のちの大衆文学界や映画界などに大きな影響を残していることも明らかにします。

2024 年 11 月 16 日 (土) 16:30~18:30 場所：市立小樽文学館展示室 料金：入館料のみ 定員：50 名 申込：要予約 (0134-32-2388)